

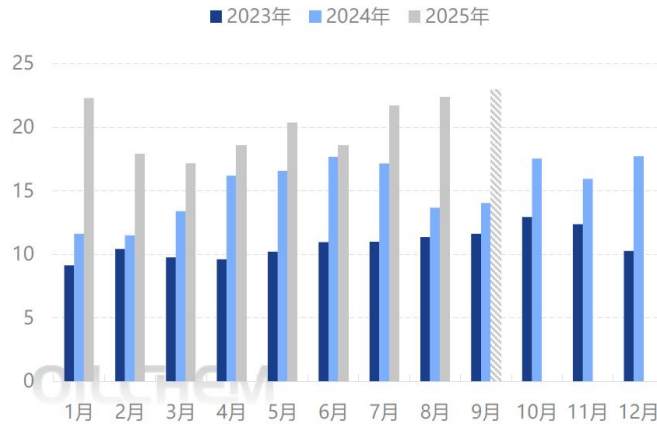
CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

中国の負極材料市場の動向

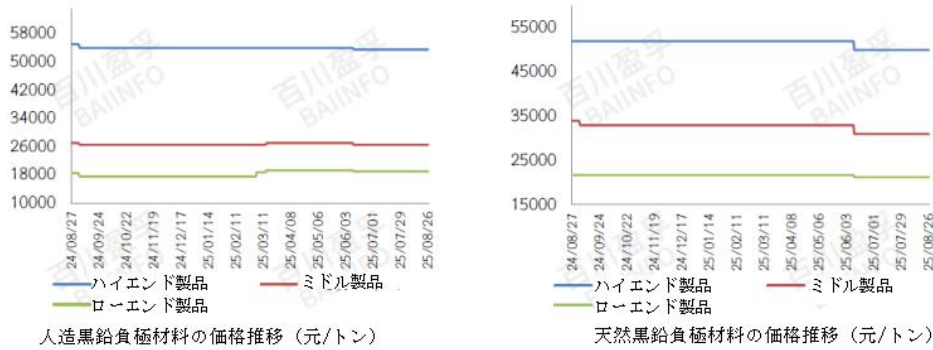
2025 年 8 月、中国の負極材料市場は需要増によって取引量が増加した。海外のエネルギー貯蔵産業の需要増が続く中、中国各地でエネルギー貯蔵産業への支援策によって電池セル企業が蓄電池の生産量を増やした。そのため、上流側の負極材料の需要は高まり、一部の負極材料企業の出荷量が小幅に増加した。同月の負極材料生産量は 22 万 3,500 トンで、前年同期より 63.5%増加した。



出典：隆衆資訊

図 1. 月別の負極材料生産量の推移（2023 年 1 月～2025 年 8 月）

8 月のリチウムイオン電池用負極材料の平均価格は 32,500 元/トンで（約 67.34 万円/トン、1 元 ≒ 20.72 円、以下同）、前月比で横這いとなった。そのうち、ハイエンド製品の価格は 42,000～65,000 元/トン（87.02～134.68 万円/トン）、ミドル製品は 21,000～32,000 元/トン（43.51～66.30 万円/トン）、ローエンド製品は 16,000～22,000 元/トン（33.15～45.58 万円/トン）であった。図 2 は人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移を示している。



出典：百川盈孚 (BAIINFO)

図 2. 人造黒鉛負極材と天然黒鉛負極材の価格推移（2024 年 8 月～2025 年 8 月）

CMI 株式会社

横浜市鶴見区鶴見中央2-12-30-105

TEL: 045-717-8575 FAX: 045-717~8683

百川盈孚（BAIINFO）によると、8月の負極材料の平均コストは約22,180元/トン(45.96万円/トン)で、前月より163元/トン(0.34万円/トン)高くなった。原料の中・低硫黄分石油コークスの平均価格は月初よりそれぞれ90元/トン(0.19万円/トン)、66元/トン(0.14万円/トン)上昇した。低硫黄分石油コークスの平均価格は3,550~4,400元/トン(7.36~9.12万円/トン)となった。石油系ニードルコークスは原料のオイルスラリーの価格上昇によって少し値上がりした。石炭系ニードルコークス産業は既存の注文や自家用のために2社のみ運転した。黒鉛化加工費は低い水準を維持した。



出典：百川盈孚（BAIINFO）

図3. リチウムイオン電池用負極材料のコストの推移（2024年9月~2025年8月）

負極材料は原料の価格上昇による生産コストが高まったものの、価格が横ばいで推移したため、負極材料企業の利益が減少した。8月のリチウムイオン電池用負極材料の粗利は3,674元/トンで(7.61万円/トン)、前月より4.16%低下した。



出典：百川盈孚（BAIINFO）

図4. リチウムイオン電池用負極材料の粗利の推移（2024年9月~2025年8月）

情報源：石墨盟